

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス Love&Smile もあ				公表日 令和8年2月2日	
		チェック項目	(はい)	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	学年が上がり体も大きくなってきているため少し狭さを感じますが、限られたスペースですので活動により1階と2階を分けることでスペースを有効的に活用するようにしています。また環境を整えることで必要なスペースを確保することができるようにしています		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3	3	・送迎の際に職員の人数が少ないと感じることがありますが、活動内容の見直しを行い改善点や反省点を職員間で共有して療育を行っております。職員の担当を決めているため一人ひとりに寄り添った療育を心掛けております		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・写真等の掲示物やスケジュール表によりお子様一人ひとりが安心して見通しを持って行動、活動を楽しむことができるような環境作りに配慮をしております ・滑り止め、コーナガード、手すりを設置し安全面に配慮をしております。現在バリアフリー化にはなってはおりませんがお子様に合わせて配慮をしていきます		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		毎日の清掃、消毒、また活動中での改善点を職員間で共有することで定期的な活動空間の整備、見直しを行っております。今後もお子様一人ひとりが安心して心地よく過ごせる環境作りの配慮を継続して行っています		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・個別で使うことができるスペースを各部屋に用意し、お子様が使用したいときに常時使用することができるようにしております。また活動以外でも気持ちの切り替えのため一人になりたいというお子様が必要な時にいつでも使用することができるようにしております		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		事業所内研修や外部研修に参加し資質向上に努めております。また毎朝に打ち合わせや一人ひとりのお子様の前日の様子の振り返り、療育の共有を行っております		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		結果をまとめて職員に周知し業務改善に努めております。また個人面談や送迎時、随時電話等で保護者様のご意向を伺っております		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎朝の打ち合わせや会議、研修を通して職員間での意見交換を行い業務改善に繋げております		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	現在第三者による外部評価は行っておりません		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		定期的に事業所内研修を行っております。また外部の研修がある際には参加し資質向上、専門的な資格取得に努めております		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		活動内容や目標を作成し、ホームページにて公表しております		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		計画期間ごとにモニタリングを行い、お子様や保護者様の意向を取り入れた支援計画書を作成しております		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		お子様の日々の様子を職員間で共有することで課題検討を行い、課題に応じた支援方法を統一した療育を行っております		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		お子様個々に応じた当日の小集団活動、個別課題の設定を行い一日の計画を職員間で共有し療育を行っております		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		保護者様との連絡帳や面談、電話等で常時連絡を行っております。また職員間では日々の療育での気づきに基づき記録を作成し、状況を常に共有することができるようにしております		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		定期的にアセスメントを行い、お子様や保護者様のニーズに合わせた具体的な個別支援計画書を作成し、職員で支援内容の検討会議を行っております		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		月の全体の活動内容を決め、それに基づき集団、個別でのプログラムを組んで行っております。また職員間で準備等を分担しチームで取り組んでおります		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		活動が固定化しないように週ごとに考案し様々な活動に取り組むことができるようにしております。また一人ひとりのお子様に合わせた個別でのプログラムを行う等有益になるような工夫を行っております		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		一人ひとりのお子様の小集団活動、個別活動における課題を見だし個別支援計画書の作成をし、支援を行っております
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		利用状況、療育内容、前日のお子様一人ひとりの様子を話し合い役割分担を行い職員間で確認、共有を行っております
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	支援終了後は送迎があるため職員全員が揃い打ち合わせを行うことが難しい状況です。ただ次の日の朝会で全員が揃い振り返り、気づいた点の改善点を話し合い共有しております
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		個別支援計画書、専門的实施支援計画書に基づき活動内容や支援方法、一人ひとりのお子様の様子を振り返り記録を行い支援の評価、見直しを行っております
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		半年ごとに日々のお子様の様子を職員間で支援方法の見直し、個別支援計画書、専門的支援実施計画書のモニタリング、お子様、保護者様との面談を行い計画書に反映しております
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6		ガイドラインを基に課題、支援内容の設定を行い支援を行っております
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		日々のプログラムに加え、自由時間にお子様のやりたいこと、他者との関わりの機会を設定することで本人発信等を大事にしコミュニケーションを機会の経験をすることができるようしております
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		児童発達支援管理責任者及びお子様の様子を最も精通している職員が出席させていただき情報交換、連携を図ることに努めております
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		保護者様との面談時に医療機関等の連絡先を控え、学校などの関係機関との連携の体制を整え必要に応じて会議や訓練見学を行っております
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		年間行事を学校ごとに周知し、不明点はご家庭、学校への確認を行っております。また毎月利用計画書を提出していただき朝の時点で確認、共有、何かあった際にはご家庭に連絡を行っております
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3	施設同士での情報共有は現時点ではありませんが保護者様や相談支援員の聞き取り面談、書面での記録による生育歴を基に支援方法を考えております
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		卒業後の進路について関係機関と連携を行い、定期的な会議を開催し支援内容等の情報提供を行った事例があるため、今後対象のお子様がいらっしゃった際にも関係機関との連携、情報提供等を行っていきます
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1	専門機関の研修があった際には積極的に参加し、資質向上、専門的な資格取得に努めておりますが、現在連携することはできていないため今後検討を行っていきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6		公園に行った際には地域のお子様と交流する機会があります。放課後児童クラブや児童館とは現在交流がありませんので今後検討していきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		6	現在参加をすることはできておりません
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		毎日の連絡ノート、送迎時、電話、ライン等でお子様の様子を伝えることで情報共有を行っております。また個別相談がありましたらその都度面談を行うなどご相談をいただける環境作りに努めております
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	ご家族様が参加できる研修を行うことはできませんが、面談時に助言や提案、個別課題をご家庭でも実践していただくことができるよう活動プログラムの資料をお渡し共有して行うことができるようにしております
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		ご契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担等についてご説明させていただいております。また事業所玄関に掲示し随時閲覧することができるようにしております
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		ご契約時にお子様や保護者様のニーズの聞き取りを行いそれに基づいた支援を検討しております。また面談時の新たなニーズをお聞きし都度支援の検討を行っております
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		個別支援計画書、専門的实施支援計画書に基づき活動内容や支援方法の説明を行い、保護者の方から同意をいただいたうえでご署名をいただいております
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		個別相談がありましたら都度面談、そのほか電話やラインでも相談を受け付けており、助言や提案をさせていただいております

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		6	現在開催することはできておりませんが保護者様からの要望もありますので今後検討させていただきます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		苦情対応の整備を行い、苦情窓口を設置し、ご契約時にご説明しております。また苦情や要望がありましたら職員で共有し迅速に対応しております
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		毎月発行しているスマイルレター、行事予定、ホームページ等でお子様の様子をご覧いただいております。また毎月お子様の日々の様子を個別にラインアルバムでご覧いただいております
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		個人情報に記載されている書類等はすべて鍵付きの場所に保管を行っており、廃棄書類等はシュレッターを使用しております。また職員に個人情報の取り扱いについても指導を行い管理について徹底しております
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		言葉と共にサイン（ジェスチャー）を使用したり、見てわかりやすいように視覚支援等を用いて情報の伝達を行うなど意思の疎通ができるよう努めております
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6		ハロウィンではご協力をいただき毎年ご近隣の施設等と交流をさせていただいております。またご近隣の方々に施設の紹介の手紙の配布を行っております。今後もご近隣の方々との繋がりを大切にしていきたいと考えております
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		ご契約時にご説明させていただいております。また各マニュアルを策定し職員に周知すると共に事業所玄関に設置し随時閲覧することができるようしております。また発生を想定した訓練を年5回行っており訓練の際に消防署の方においでいただきご指導をさせていただいております
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		BCPを策定しあらゆる非常事態に備え職員での研修、お子様が参加する事業所での訓練を実施しております
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		ご契約時に保護者様の聞き取りを行っております。また服薬、てんかん発作等に関して通院結果を提供していただき情報共有をさせていただいております。発作等が発生した際の手順を保護者様と確認し対応することができるようしております
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		ご契約時に保護者様の聞き取りを行っております。アレルギーの除去を行い万が一発生した際の手順を保護者様と確認し対応することができるようしております。またアレルギーを想定した際のマニュアル作成、エビペン使用の研修を行っております
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		安全計画を策定し、毎月室内、室外の安全チェック、職員での研修、お子様が参加する訓練を実施しております
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携を図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		ご契約時や面談の際に非常時に対してのご説明を行っております。また非常時の際には情報収集を行い保護者様と連絡を取り合い随時対応することが出来るよう努めております
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		月1回事業所内の安全点検を行い事故防止に努めております。また事故、ヒヤリハット報告書を作成し原因、予防策の研修を行い周知、改善に努めております
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止委員会を設置し、指針や規定を整備しマニュアルを策定しており、職員での研修を実施しております。また保護者様には面談時に重要事項説明書に記載し、説明を行っております
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		虐待防止委員会を設置し、指針や規定を整備しマニュアルを策定しておりやむを得ない際の記載、説明を行っております